



http://fujisawa-katase.ecom-plat.jp



平成25年度  
第1回

# まちづくり地区集会 を開催しました

2013年(平成25年)7月6日(土)午後1時から64人の参加のもと、片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターの主催により、平成25年度第1回まちづくり地区集会を開催いたしましたのでご報告いたします。当日はお忙しい中をご参加いただき、ありがとうございました。

## ■会長挨拶(開催主旨)

片瀬地区内の各地域団体からの推薦及び公募の委員で構成する片瀬・江の島まちづくり協議会は、平成21年10月に片瀬地区地域経営会議として発足して以来、藤沢市新総合計画に基づく片瀬地区地域まちづくり計画の策定にあたり、幅広く意見を集約するための気づきアンケートを実施し、片瀬地区で生活される様々な方や活動団体から寄せられた意見を集約・分析して検討を重ねてまいりました。

その結果、地域の特色を生かした32項目に渡る片瀬地区まちづくり実施事業を策定し、これに4つの既存事業(広報・IT事業、公民館運営評議会、安全・安心ステーション等片瀬地区防犯計画の推進、ボランティアセンター運営事業)を合わせた36のまちづくり事業について、関連事業ごとに部会を設置し、平成23年度から三ヶ年計画で10部会の体制により進めてきました。

この取り組みの中で、市民主体・地域主体のまちづくりの気運が徐々に浸透し定着していることを実感できた一方、事業としての方向性や担い手等においての様々な課題があることを私どもとしても認識してまいりました。

そこで、市が地域経営会議に関する課題の整理と検証を始めることに先行して、まちづくり協議会は平成24年度事業の実施と並行して今後のあり方に係る検討を行ってきたところです。

今回の地区集会では、市からまちづくり制度の変遷について説明したうえで、まちづくり協議会からもこれまでのまちづくり事業やまちづくり協議会の今後のあり方について検討してき



## ■集会についての感想・意見

- 条例廃止の主旨がどの様に反映されるのか不明。
- 制度移行の理由が不明確。新旧の差が判らない。
- 制度の変遷はよく理解できたが、議会でどのような議論を経て廃止となったか等の説明を。
- 終了や様子を見る事業の理由をもう少し詳しく。
- 大変でしょうが一年間の成果を明瞭に発表を。
- 行政主導へ任せても抜本的な解決にならない。
- もっと厳しい目とやる気(PDCAサイクル)が必要。
- プレジャーポートにもっと積極的な対策が必要。
- しおさいセンターのカーテンと畳の改善を。
- 配布資料の工夫を。スライドの内容をそのままプリントして配布したほうがわかりやすかった。
- 片瀬をよくしたいという思いは同じ。たずさわっている方々の苦労を考えての意見を。
- 初めて参加したが、質疑応答が激しいので驚いてしまい何も質問する気にならなかった。
- よくまとめて発表されたと思う。

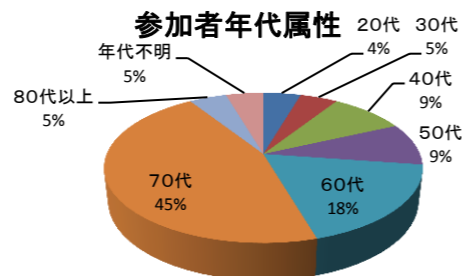
## 地区集会参加者 アンケート概要

## ■今後扱ってほしい課題

- 災害等危険箇所把握事業の早急な実施を。
- プレジャーポートの早期ひき上げ。
- 道路の整備(国道467渋滞緩和、生活道路確保)
- モノレール湘南江の島駅のバリアフリー。
- 鶴沼地区や腰越と連携した防災・環境問題対策。
- 新総合計画の説明を。まちづくりとはなにか。

## ■まちづくり協議会への意見等

- 具体的な事業内容・成果をどう住民に周知していくかむずかしい。どのようにしてきたか、どうすべきかの議論があっても。
- 協議会として事業のしぼり込み作業のプロセスが欠落していたのでは。
- 一年間で成果が出る問題を行い、成果を市民にわかるようお知らせを。
- 情報発信をこまめにしたい。
- 住民の声をよく聞いて紙媒体やホームページに反映を。沢山の住民を巻きこんだまちづくりを。
- プレジャーポート対策事業で横断幕が実現した。引き続き全部撤去に向けた積極的な活動を。
- まちづくりを勉強しに来たが、今一つ不充足感が残った。市の描くランドデザインと地区との関係の説明を。発言・発表の後に拍手がない。
- これからも地域づくりを担う組織なので期待。



～貴重なご意見ありがとうございました！～

## ■平成25年度事業を運営する部会/委員会体制

- 全体会…当協議会委員全員:23名
- 役員会…会長:長谷川, 副会長:各部長&各委員長:7名
- 人材・情報バンクセンター運営委員会: 8名…委員長:犬山, 副委員長:徳江
- ボランティアセンター運営委員会: 21名(内協力員14名)…会長:杉山, 副会長:山口・田村・正田
- 青少年健全育成部会: 7名(内協力員3名)…部会長:波多, 副部会長:三觜
- 公民館活用部会(新規): 21名(内協力員12名)…部会長:鶴見
- まちづくり推進部会:10名…部会長:若林, 副部会長:原・徳江
- 郷土文化推進部会: 8名(内協力員3名)…部会長:畠山, リーダー:甘粕・青木
- 総務・調整部会(新規):取扱テーマ毎に役員会で判断し委員を選定…部会長:杉下

## 全体会傍聴のご案内

当協議会では、課題の検討や事業の推進のため、全体会を開催しております。傍聴ご希望の方は片瀬市民センターへご連絡ください。

※当面の予定(変更することもあります)

**第5回全体会**  
 日時 8月21日(水)15:30~17:30  
 会場 片瀬しおさいセンター  
 トレーニングルーム

**第6回全体会**  
 日時 9月20日(金)18:30~20:30  
 会場 片瀬市民センター  
 第1談話室

## 平成25年度 片瀬・江の島まちづくり協議会(片瀬地区郷土づくり推進会議)役員・委員名簿 (敬称略、順不同)

役職	氏名	選出母体	氏名	選出母体
会長	長谷川 紀夫	片瀬地区自治町内会連絡協議会	山口 絢子	片瀬地区民生委員児童委員協議会
副会長	杉山 義子	片瀬地区社会福祉協議会	元木 宏之	片瀬公民館サークル連絡会
副会長	波多 善子	片瀬地区青少年育成協力会	原 英夫	片瀬市民スポーツの会
副会長	鶴見 和則	片瀬公民館運営評議会	鈴木 薫	片瀬地区交通安全対策協議会
副会長	犬山 聡彦	公募	三觜 由見子	片瀬地区子ども会連絡会
副会長	若林 直美	公募	田中 誠治	片瀬地区自主防災協議会
副会長	畠山 義昭	江の島振興連絡協議会	村越 てる美	片瀬地区生活環境協議会
監事	杉下 由輝	公募	長坂 訓子	片瀬地区青少年支援フォーラム
			高木 誠四郎	片瀬地区防犯協会
			依藤 光雄	片瀬地区老人クラブ連合会
			岩田 剛	片瀬地区商店会
			田村 順子	公募
			徳江 紀子	公募
			青木 美和子	公募
			甘粕 克巳	公募

発行日 2013年(平成25年)8月10日 第八号  
 発行 片瀬・江の島まちづくり協議会  
 発行人 長谷川 紀夫  
 事務所 片瀬市民センター内 0466-27-2711

た経過と今後の方針を総括してご報告し、地域にとって有意義でより良いまちづくり活動になることを目指して、片瀬・江の島地域にお住まいのみなさまと意見交換をする場として開催したものです。

地区集会で頂戴した多くのご質問やご意見については、今後のまちづくりの活動に活かしてまいりたいと考えておりますので、今後ともご支援ご協力のほどお願い申し上げます。

## <議題>

- (1) まちづくり制度の変遷について  
～地域経営会議から郷土づくり推進会議へ～
- (2) 片瀬地区まちづくり事業について  
○平成24年度からの変遷と今後について  
○平成25年度事業のアピールポイント

## <概要>

## まちづくり制度の変遷について

## ■市民主体のまちづくり

- 地区市民集会, 暮らし・まちづくり会議, 地域経営会議…市民自治の実績
- 地域主体のまちづくり推進を目的に13地区を基本とした取り組み

## ■見直しの要旨

## 地域経営…意志決定と責任主体の問題

- 藤沢市地域分権及び地域経営の推進に関する条例等…3月末に廃止

## 市民主体のまちづくりと市民参画の仕組みの重要性

- 地域のまちづくりを推進していく市民参画の会議体…継続

## 郷土づくり推進会議を設置

- 4月から要綱による新たな会議体
- 参加の仕組みの継続, 活動の継続, 新たな計画・事業への継続, 委員の継続

## ■郷土づくり推進会議の今年度の取り組み

- 平成25年度まちづくり事業の実施
- まちづくり実施計画事業の整理
- 地区の特性に応じた新たな会議体の委員構成等の検討



# 片瀬・江の島まちづくり事業

## 事業検討の背景

### ■片瀬・江の島まちづくり協議会の役割

- 片瀬地区の各地域団体間の情報交換の場
- 市民、地域団体等の地域の意見を集約しながら片瀬地区の課題を把握し、課題解決に向けた方向性を検討する
- 片瀬地区の課題に対して、市長に対して提案を行うとともに必要な意見もしくは要望を提出し、又は施策の提言を行う
- 一つの地域団体だけでは解決できない片瀬地区の課題に対して、片瀬地区の特性を活かした事業を企画及び実施する
- 片瀬地区の既存の地域団体では扱っていない片瀬地区の課題に対して、課題解決に向けた方向性にあった事業を企画及び実施する
- 片瀬地区の課題解決に向けた方向性の検討結果に基づき、市長又は推進会議が必要があると認める事項



↑ 江の島の玄関口  
弁天橋花植え活動  
への支援

江の島道の整備に併せて設置したまちかどミニベンチでひと休み♪ ↓



### ■平成25年度 片瀬地区まちづくり事業の見直しの方向性

- 平成23・24年度の各事業の実績と検討の結果を考慮し方向性を決める
- 各地域団体単独で対応できる事業は各地域団体に任せていく
- 全市的な事業や藤沢市主導の事業については行政に任せる

- 地区防犯協会へ移行…地区防犯計画の推進事業、地域安全マップ事業
- 地域ケア会議へ移行…ひとり暮らし高齢者見守り事業、生活支援ボランティア推進事業
- 地区生活環境協議会へ移行…環境浄化事業
- 行政主導に任せる事業…プレイパーク設置事業

### ■現状を踏まえて事業転換をする事業

- 広報・IT事業…活動は役員会/全体会で継続
- 公的資産有効活用推進事業…新規案件については総務・調整部会が窓口
- 地域の居場所あり方検討事業… 同上
- 片瀬三大まつり支援事業…広報・IT活動によるPR支援に転換
- 片瀬・江の島海岸イベント事業…民俗文化財等継承事業に統合
- 片瀬・江の島芸術フォーラム事業… 同上

- 青少年ボランティア活動支援事業（地域イベント等に青少年のボランティア活動を支援）
- 環境浄化事業（生活環境協議会の支援）
- 緑と花いっぱい推進活動事業（江の島弁天橋植栽帯等の草取り・花植え活動の支援）
- バリアフリーの推進事業（バリアフリー化が必要な公共施設の検討、実現に向けた関係機関との意見交換）
- まちかどミニベンチ設置事業（高齢者や障がい者の方のひと休みベンチの設置、設置場所の調査・検討）
- 民俗文化財等継承事業（片瀬餅つき唄保存会・片瀬こま保存会の活用支援、地域文化にまつわるフォーラム等検討・実施）
- 江の島道の整備事業（杉山検校の道標をはじめとする史跡の整備や案内板等の設置）
- 広報・IT事業（まちづくり通信の発行、片瀬地区ポータルサイトの運営）

## 25年度に向けた事業の見直し

### ■平成24年度までの活動実績と検討結果として終了または様子を見る事業

- 交通ルール／マナー向上事業
- 片瀬寺小屋事業
- あいさつ推進事業
- レジ袋削減推進活動事業
- クリーン活動推進事業
- 買い物マップ作成事業
- 便利な交通体系検討事業
- 片瀬の自然調査・研究事業



### ■事業内容を検討し各地域団体または行政主導に任せていく事業

- 地区自主防災協議会へ移行…プレジャーボート対策事業、災害時要援護者支援事業、地区防災活動推進事業

## 25年度まちづくり事業と活動

### ■平成25年度のまちづくり事業（36事業を15事業に整理）

- 人材・情報バンクセンター事業（コーディネータを核とした人材・情報バンクセンターの推進）
- 公民館活用事業（公民館の活用に対する地域のニーズ把握と意見集約）
- 災害等危険箇所把握事業（自然災害時の危険箇所の調査。津波避難路整備事業等対策の支援）
- 生活道路安全向上対策事業（利用者・住民の視点による地区内生活道路の調査、対応優先順位の設定）
- ボランティアセンター運営事業（居場所ひだまり・にこにこ広場の運営）
- まちかど相談事業（子育て相談、高齢者相談、成年後見相談、ボランティア活動相談）
- 青少年居場所事業（公民館を利用した青少年の居場所の確保、見守りボランティアの配置）

## 25年度のアピールポイント

### ■江の島道の整備事業

- 道標等の整備を通じて、江の島道が地域の共生の道になるように事業を進めます！

### ■ボランティアセンター事業

- にこにこ広場に、ゼロ歳から6カ月のネネの赤ちゃんと プレママの日を設けました！
- 高齢者相談日を利用した大人の日（ミニ講座）を開くことになりました！毎月第3水曜日

### ■人材・情報バンクセンター事業

- 三人のコーディネータを核として、ボランティア活動をしたいあなたと地域のボランティア活動をつなぎます！ 火曜～金曜の10～15時開所

## 26年度に向けて

### ■平成26年度の事業を考える

- 平成26年度以降の事業について、まちづくり協議会として議論しています。
- 現状の事業並びに平成26年度以降の事業についてご意見をお願いします。（8月中旬までに）

### ■組織のあり方について

- 平成26年度以降の事業を進める片瀬・江の島まちづくり協議会自体の組織のあり方について、

### ■青少年居場所事業

- 声掛けや相談・遊び等を通して青少年の見守りをしていただける地域のサポーターを募集中！
- 金曜午後5：30～片瀬しおさいセンターへ



### ■青少年ボランティア活動支援事業

- 龍の口竹灯籠イベント（今年は8月3日でした）では、地域の方と共に地元中高生の青少年ボランティアが活躍する場を提供！

地区内の地域団体から若手メンバーを中心に集まりいただき、ワーキンググループを構成し検討を行っています。

○検討結果をもとに、今後の協議会委員の構成や募集の内容・方法等について方向付けを行い、平成26年度以降の事業計画も含めて、地区集会等でみなさまと意見交換をしていきたいと考えております。今後とも、当協議会活動へのご理解ご協力のほどお願い申し上げます。

## <主な質疑応答・意見等>

### ●まちづくり制度の変遷について

- 問：条例はどこに問題があって廃止になったのか。
- 答：地域経営の視点での意思決定の仕組みは、地域自治・市政運営の仕組みとしては相応しくなく、条例上に書かれていたものの、その趣旨に基づく制度組みがなかったことです。（市）
- 問：制度が変わっても事業はそのままなのか。
- 答：地域として事業を選択し計画してきたことなので、継続していきます。（市）

### ●まちづくり事業の変遷と今後について

- 平成24年度からの変遷と今後に関すること
- 問：今年新しい事業を始めるのならば、まずはこれまでの総括を。
- 答：今年度は3年計画の最終年にあたり、新しい事業はありません。来年度からの新しい事業については今年検討していきますので、これまでの事業の活動をまちづくり通信や集会等で随時報告してきたようにお知らせします。（協議会）
- 問：まちづくり通信に活動報告はあったが、事業総括がない。もう少しきめ細かく進めてほしい。
- 答：ご指摘を市として受けとめ、地域の皆さまとのやりとりが十分できるように検討し、ご意見を賜りながら進めていきたい。（市）
- 意見：この事業はどの団体が実施するかも含めて検討したうえで、協議会が決定すべきだった。
- 意見：公民館活用の点で片瀬しおさいセンターのニーズは非常に高く、居場所としてとてもいい場所なので、カーテン等のメンテナンス充実を。

- 問：以前の集会で、小田急片瀬江ノ島駅は客が多くなると改札で人が入り乱れて危険であることや片瀬の歌というご当地ソングがある話をしたところ、検討するというようなことだったが。
- 答：片瀬江ノ島駅の件は、打ち合わせをして一定改善されたが難しい点もあり、人が多い時には駅員の配置で対応とご報告させていただきました。（市）
- 片瀬の歌の件は、昨年賀詞交歓会で、民児協の皆さんに紹介いただき合唱した。評判がよく、できるところはやっていこうとお話をしました。（協議会）

意見：小田急の件は、私個人だけでなく、利用している人はとても気にしているので、紙媒体やホームページに載せていただきたい。片瀬の歌は、駅のメロディーにするなど少し考えていただけたら。

### ●平成25年度事業について

- 問：ボランティアセンターは、入り口が狭いので、靴を脱ぐために座るベンチがあると楽。
- 答：今後考えさせていただきます。（協議会）
- 問：ボランティアセンターと人材・情報バンクセンターの名称をわかりやすく。
- 答：ボランティアセンターは募集した愛称を活用し、人材・情報バンクセンターはボランティアや地域活動をうまく支援できるような形づくりにしていきたい。（市）